



テーマ：笠岡から世界（グローバル）を考える

「テーマ探究」で育てたい生徒像

- ① 自分と社会の関わり方を考えることのできる生徒
- ② 地域や世界にも目を向けた幅広い事象に興味を持つ生徒

「テーマ探究」のねらい

プログラムの中で次のことを常に意識し、将来にわたって社会の現実を踏まえながら、自らの将来を設計する力を身につけよう。

- ① 探究活動を通じて、グローバルな視点で問題を捉えること。
- ② 社会の在り方や社会と自分とのより良い関わり方を考え、自己の将来を考えること。

「テーマ探究」で育てたい資質・能力 未来開拓力

生きて働く知識・技能を身につける

社会的課題に対する知識・理解

課題を発見・解決する

思考力・創造力 表現・発信力
協働する力 計画・実行力

学びを人生や社会に生かす

挑戦する力
キャリアプランニング能力
社会参画力

「テーマ探究」の活動

地域から世界を知る

興味のある社会現象や学問について、国内外の情報を収集し、幅広い視野で現状や課題を理解する。

社会の変化に対応する

興味のある社会現象や学問について、現状や課題に対して、新たな問いや仮説を立てる探究活動を通じて、多様化する社会の変化に対応する力をつける。



外部（地域）との連携

地域の人的・物的資源を活用し、目指すところを社会と共有連携しながら、生徒に必要な能力・技能を効果的に身につけさせる

- ・ 高大連携事業を活用して、岡山大学環境理工学部、ノートルダム清心女子大学文学部の先生方による基調講演・講評
- ・ 修学旅行における「キャリア研修」、「大学出張セミナー」の機会を利用し、情報収集や疑問点の解決を図る。
- ・ 「大学出張セミナー」で、岡山大学の各学部の先生からの通常の講義に加えて、論文の書き方について質疑応答を行うことで、文章表現力、表現・発信力の向上を図る。